

花巻市文化会館運営審議会会議録

1 会議の日時及び場所

平成27年8月20日(木) 午前10時～午前10時45分

2 出席者

(1) 出席した委員

多田貢委員、千葉恵子委員、佐藤俊穂委員、嵯川りみ子委員、須藤功委員、菅原善浩委員、菅原美智子委員、菊池房江委員、佐々木和久委員

(2) 欠席した委員

猿舘祐子委員

(3) 事務局

細川祥生涯学習部長、高橋和夫館長、伊藤幸子副館長

(4) 傍聴者

0 人

(5) 報道関係

0 人

3 議題(報告事項)

平成26年度花巻市文化会館の運営状況について

4 議事の概要

細川生涯学習部長より委員に委嘱状交付

(1) 開会 高橋文化会館長

(2) 挨拶(要旨は次のとおり。)

生涯学習部長

本日はお忙しいなか出席いただきありがとうございました。

当館も開館当初は地域最新の館ということでありましたが、早40年の月日が流れて、だいぶ痛んでおります。しかし簡単に新しく建て替えるという訳にはいかず、市では優先順位を決めて計画的に補修していくという状況であります。

本日は、この後、平成26年度の会館利用状況、自主事業の実績など会館の運営

状況についてご報告申し上げますが、利用者の皆様の声を含めまして委員皆様から広くご意見を頂戴し、今後の会館運営に反映させてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(3) 会長・副会長の選出

[生涯学習部長]

それでは暫時仮議長ということで進めさせていただきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

初めに会長・副会長の互選の方法についてお諮りいたしたいのですがご意見ありませんでしょうか。

(「本人が良ければ留任」という声あり)

ただ今「留任」という声がありましたが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

「ご異議なし」ということで多田委員に会長を千葉委員に副会長をお願いすることに決定いたしました。

[館長]

本日の出席者でございますが、委員 10 名中 9 名の出席であり、過半数を超えております。よって、花巻市文化会館管理規則第 16 条第 2 項の規定により、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。それでは、会議に入らせていただきます。

この後の議事の進行は、花巻市文化会館管理規則第 15 条第 2 項の規定により議長は、多田会長をお願いいたします。

(4) 審議

平成 26 年度花巻市文化会館の運営状況について

[議長(多田会長)]

それでは、暫時の間、議長を務めさせていただきます。最初に、本日の会議の会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員には、須藤功委員と佐々木和久委員をお願いいたします。

それでは、審議に入ります。「平成 26 年度花巻市文化会館の運営状況について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。

(事務局が説明。主な質疑の内容は、次のとおり。)

[議長(多田会長)]

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

[須藤委員]

《資料4》の利用者は昨年よりも増えているが、平成20年度の人数と差があるがどういったのが主に入っていたのか。

[事務局]

平成20年度の事業を見ると、音楽関係では「仙台フィルハーモニー」「ジャズ」「日本交響楽団」「ピアノコンサート」とか今以上にたくさん公演されている。演劇も「市民劇場」を始め、「ミュージカル」「神楽」「笑いの忘年会」などがあり集客が多かったことが関係していると思われる。

[議長(多田会長)]

世界無形文化遺産に指定された早池峰神楽が2年続けて公演している。

[菅原委員]

《資料5》の説明で事務局から減免申請のことがあったが、減免申請できる団体とできない団体があるのか。

[事務局]

(減免できる団体について説明)

[議長(多田会長)]

芸文協の団体に関しては、免除ではなく使用料の3割減額する規定がある。市の団体なので旧3町も使用できる。

[須藤委員]

《資料3》の参考を見て驚いた。さくらホールやZホールでは、花巻市の文化会館よりも色々なことをやっていると思うが、これを見ると利用率は文化会館が高い。利用率が他よりも多いことは誇りをもっても良いと思う。

[事務局]

一番の違いは、例えばさくらホールだと利益の上がるようなものをどんどんやっているが、当館の大ホールの使用は、吹奏楽の練習や踊りの練習が多い。それが文化会館本来の役割、使命でもあると思う。

[千葉委員]

《資料1》の「非常口」の修繕とあるが、具体的にどこを修繕したのか。以前「非常口」にガムテープを貼っていたが手動で開閉できるようになったのか。

[事務局]

大ホールの階段を上がって突き当りの「非常口」が西からの雨風でサビでボロボロになっていた所を修理したもの。全部を換えるには特注しなければならず相当の費用がかかる。パトロールをしながら当面は修繕対応したいと考えている。

[千葉委員]

「非常口」のことを聞いたのは、災害時の誘導について心配しているからです。

[事務局]

大ホールを使用する団体にはきちんと説明している。毎年学童クラブも使用するが、指導員を集めて非常口の確認と避難について説明している。

[佐藤委員]

《資料1》の屋上雨漏りの修理ですが、だいぶ前から中の方まで滲みている場所がよく解らないと聞いていたが、完全に雨は入ってこなくなったのか。

[事務局]

完全ではない。今回は天井から降る雨の防水をまずやったが横からくるものは難しい。台風の時が心配。現在危険な場所を重点的に修理することに努めている。

[議長(多田会長)]

雨が漏っている場所が解ると思うので、貴重なもの(ピアノ、道具)は置いていないということですし、優先順位を決めて修理を進めているということです。

(その他発言なし。)

[議長(多田会長)]

報告事項に関しては他にないようですので、これで質疑を締めさせていただきます。この報告事項を原案のとおり承認することによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

[議長(多田会長)]

ご異議がないようですので、本件につきましては、承認することに決しました。

8月1日から2年間運営審議会委員がスタートしましたが、ご意見・ご要望あれば伺いたいと思いますが何かありますか。今年度から年2回の開催ということですか。

[事務局]

そうです。次回は3月開催の予定です。予算が決まってからその内容の説明となります。

[菊池委員]

お願いですが、旧3町で解っていない部分があると思うので、減免基準の資料が欲しい。

[議長(多田会長)]

芸文協の事務局からお渡しして旧3町の会員の皆様にお知らせすることにしたい。あと他になければ議事を終了いたします。

(5) 閉会 高橋文化会館長

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年8月 日

議長(会長) 多 田 貢

会議録署名委員 須 藤 功

会議録署名委員 佐々木 和 久

